

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

事業名	新庁舎整備事業						
施策の大綱	行財政改革の推進と市民サービスの向上						
予算額	財源内訳				予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源			
918,752	13,936			904,816	・備品購入費	355,264	
					・負担金補助及び交付金	235,000	
					・委託料	119,761	
					・使用料及び賃借料等	208,727	

【事業の目的】

新しい庁舎を整備することにより、現庁舎の課題となっている分散化・老朽化・狭あい化に対応するとともに、市民サービスのなご一層の向上を図ります。また、中心市街地活性化対策の中核施設として、駅前のにぎわい創出にも寄与します。

【事業の概要】

平成27年度は、庁舎を円滑に移転することにより、市民生活に影響がないよう新庁舎の8月末の工事完了及び9月末の開庁に向けた準備を進めます。

(単位：千円)

名称	事業内容	予算額
新庁舎整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎移転プロジェクトマネジメント委託 ・新庁舎移転運搬委託等 ・新庁舎什器購入等 ・新庁舎設備移転工事 	478,489
新庁舎ネットワーク整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎ネットワーク設定保守委託 ・新庁舎ネットワーク設備工事 	57,552
新庁舎維持管理事業	<ul style="list-style-type: none"> ・宿直及び清掃業務委託等 ・ウララ管理組合負担金等 ・光熱水費等 	366,711
ウララ3タワーパーキング修繕事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ウララ3タワーパーキング修繕工事 	16,000
新庁舎整備事業 (平成26年度繰越分)	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎整備工事 ・ウララ広場大屋根設置工事 ・新庁舎整備工事及びウララ広場大屋根設置工事監理委託 	3,106,905



外観イメージ

【期待される効果】

公共交通の結節点である駅前に庁舎を移転することにより、市民の利便性や市民サービスの更なる向上が図られます。また、防災機能、商業機能、市民交流機能を併せて整備することにより、中心市街地活性化の中核となる施設として持続可能なまちづくりに寄与します。

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	ジオパーク推進事業							
施策の大綱	産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	財源内訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
5,868	5,000			868	・委託料 3,000			
H26補正 (5,188)	(5,000)			(188)	・需用費 1,001			
					・報償費 775			
					・旅費等 1,092			

【事業の目的】

筑波山・霞ヶ浦周辺地域には、「山、川、湖」といった多様な地形とそこに息づく生態系、その中で築かれた歴史や文化という貴重な地域資源があります。これらを近隣自治体と連携して一体的に保全し、その価値を地域住民とともに共有し、後世に守り伝えていく活動を通して、地域の持続可能な発展を図ります。併せて、これらの資源を観光事業に活用することにより、地域振興に寄与します。

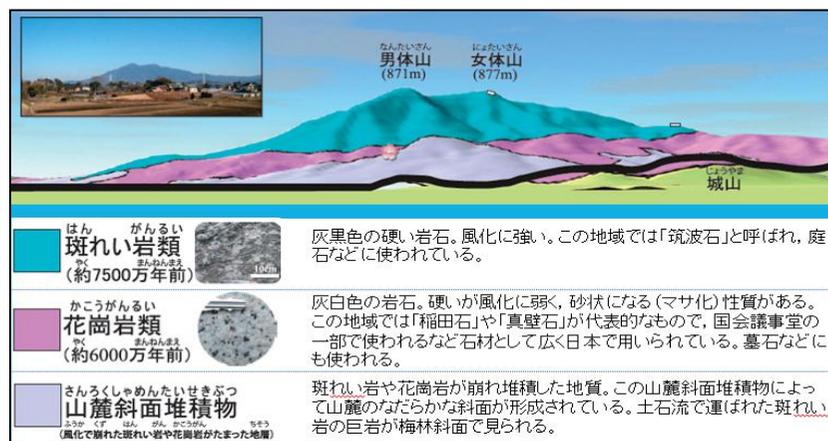
【事業の概要】

- ◎ジオパーク活動の普及啓発
横断幕、のぼり設置による周知
住民説明会の実施
 - ◎ジオパークに関する教育普及活動
市内イベントにおける地質図砂絵のブース出展
ジオパークパネル展の開催
講演会の開催
 - ◎新たなジオサイトの調査
 - ◎土浦市のジオパーク推進構想及びジオストーリーの策定
 - ◎モニターツアーの実施
- ※本事業については、国の平成26年度補正予算に係る臨時交付金を活用

【期待される効果】

ジオパーク活動を通して、筑波山と霞ヶ浦のブランド力がこれまで以上に向上し、地域のイメージアップにつながります。また、周辺地域と連携し、筑波山や霞ヶ浦周辺の観光資源をネットワーク化することで、更なる地域の魅力向上や地域振興を図ります。

さらには、ジオパークを地域での教育活動に取り入れることで、郷土愛や地域への愛着心を育むことが期待でき、地形的特徴を知ることにより、災害についての理解も深まります。



筑波山の地質図 (独法) 産業技術総合研究所 地質標本館作成)

款	総務費	項	総務管理	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	------	------	----	----	----	---------

事業名	シティプロモーション推進事業						
施策の大綱	市民と行政が一体となった協働のまちづくり						
予算額	財源内訳				予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源			
10,498	10,172			326	・委託料	9,466	
H26補正 (10,498)	(10,172)			(326)	・報償費	695	
					・旅費	187	
					・需用費等	150	

【事業の目的】

「土浦の魅力・強み」を活かしたまちづくりとして、土浦の様々な魅力を認識、増進させ、その魅力を戦略的かつ効果的に発信する「シティプロモーション」を推進し、市民の郷土に対する愛着や誇りを高め、土浦に来ていただく「交流人口」、土浦で活動していただく「活動人口」、土浦に住み続ける「定住人口」の増加を図ります。

【事業の概要】

- ◎「土浦市シティプロモーション戦略プラン」の策定
 - ・学識経験者や市民等からなる委員会の設置
- ◎シティプロモーション推進体制の整備
 - ・つちうらシティプロモーションワーキングチームの設置
 - ・シティプロモーション専用ホームページの開設
 - ・シティプロモーションマガジンの刊行

※本事業については、国の平成26年度補正予算に係る臨時交付金を活用



【期待される効果】

「シティプロモーション」により土浦の魅力を戦略的かつ効果的に発信していくことで、土浦の認知度や好感度の向上、来訪者数の増加、新たな活力の創出といった効果が期待でき、土浦に対するブランド意識が高まることで、市民の愛郷心が更に向上するという相乗効果につなげることができます。

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	ふるさと土浦応援寄付事業							
施策の大綱	市民と行政が一体となった協働のまちづくり							
予算額	財源内訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
3,150				3,150	・委託料 3,150			

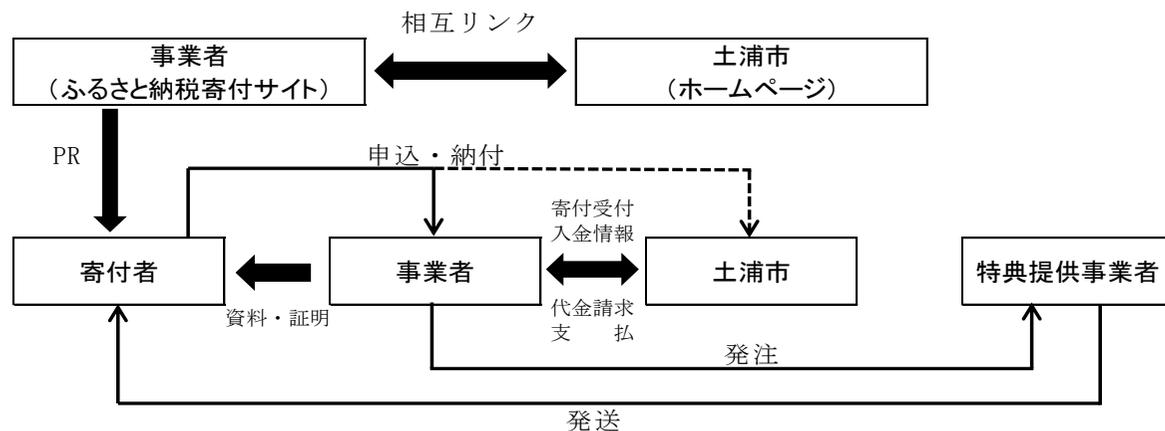
【事業の目的】

ふるさと納税では、税制改正に伴う特例控除の上限が拡充されることから、今後、寄付者や寄付金額の増加が見込まれます。本市においても、「ふるさと土浦応援寄付」をいただいた方に、地元の特産品を特典として送ることで、寄付の件数と金額を増やすとともに、地場産品を広くPRします。

【事業の概要】

◎ふるさと土浦応援寄付代行

寄付者の利便性の向上と業務の効率化を図るため、ふるさと納税や土浦のPR、特典商品管理、寄付の受付や収納などの業務を一括して委託します。



[委託内容]

プロモーション	① 企画・立案
	② ホームページの作成
	③ Webプロモーション
特典商品	④ 特典商品の開発
	⑤ 事業者の対応
	⑥ 特典の発注及び管理
事務業務	⑦ 寄付申し込みの受付
	⑧ 寄付金の収納
	⑨ クレジット決済システムの導入
	⑩ 寄付証明書の作成・送付
	⑪ PR物の作成・送付
	⑫ レポート提出

【期待される効果】

寄付がしやすい環境の整備により本市の財源確保に寄与します。また、地元特産品を特典とすることで、新たな販路拡大など地域の活性化につなげることができます。

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	公的医療機関高度専門医療体制運営支援事業							
施策の大綱	保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり							
予算額	財源内訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
100,000				100,000	・負担金補助及び交付金 100,000			

【事業の目的】

公的医療機関である土浦協同病院において、高度医療の適切な提供を確保することにより、本市の保健医療の向上、地域医療の充実、救急医療体制の充実及び医療水準の向上を図ります。

【事業の概要】

移転新築する土浦協同病院において、開設初年度に最新型の高度専門医療機器を新規に導入する予定であることから、導入費用の一部を今後10年間にわたり、補助金として交付します。

◎土浦協同病院移転新築工事の概要

- ・移転予定 平成28年3月
- ・敷地面積 108,265.33㎡
- ・建築面積 19,920.99㎡(総建築面積)
- ・延床面積 78,603.71㎡(総延床面積)
- ・施設概要 病院本館棟 R C造+鉄骨造(免震)地上10階
- ・附属施設 放射線治療棟 R C造 地上1階
エネルギー棟 R C造 地上4階

※平成28年度からは、補助金の財源として、合併特例債を原資として造成する合併振興基金を活用します。



新病院完成予想図（土浦協同病院提供）

【期待される効果】

新病院では、施設や診療体制及び医療体制が充実するとともに医療水準が向上することから、市民の更なる保健福祉の増進に寄与します。

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	男女共同参画センター事業／第3次土浦市男女共同参画推進計画後期計画策定事業							
施策の大綱	市民と行政が一体となった協働のまちづくり							
予算額	財源内訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
3,203	1,000			2,203	・委託料	1,800		
H26補正 (1,000)	(1,000)				・報償費	660		
					・使用料及び賃借料等	377		
					・報酬等	366		

【事業の目的】

人口減少社会の中で、女性が輝く社会の実現を目指し、女性を取り巻く諸問題の解決と男女共同参画社会の実現を図ることを目的とします。

【事業の概要】

◎男女共同参画講演会の実施

平成23年に「土浦市男女共同参画推進条例」を制定し、平成24年には「男女共同参画都市宣言」を行いました。平成27年度は、更なる男女共同参画意識の普及と啓発を図るため、講演会を実施します。

- ・開催時期 平成27年度実施予定（新庁舎移転のため時期未定）

※講演会の経費については、国の平成26年度補正予算に係る臨時交付金を活用

◎男女共同参画後期計画の策定

第3次土浦市男女共同参画推進計画の前期計画が平成27年度に終了することから、平成26年度に実施した市民意識調査の分析結果や社会情勢の変化等を踏まえて、後期計画を策定します。

- (1) 委託内容 男女共同参画市民意識調査の分析及び後期計画書作成
- (2) 計画期間 平成28～32年度までの5年間（後期計画）



平成26年度 男女共同参画講演会

【期待される効果】

多様な生き方を尊重し、全ての人々が職場、地域、家庭などあらゆる場面で活躍できる男女共同参画社会づくり及びワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）がとれた社会の実現に寄与します。

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	第5次行財政改革大綱策定事業							
施策の大綱	行財政改革の推進と市民サービスの向上							
予算額	財源内訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
304				304	・報償費		300	
					・需用費		4	

【事業の目的】

人口減少社会や大規模事業進捗による厳しい財政状況，老朽化した公共施設等への対応等，簡素で効率的な行財政システムの確立を推進するため，第5次行財政改革大綱の策定を行い，行財政改革を着実に実施します。

【事業の概要】

「第4次土浦市行財政改革大綱」の計画期間が平成27年度で終了となることから，市民，有識者で構成する行財政改革推進委員会において，「第4次行財政改革大綱」の成果や課題等を継承し，国・県の動向や市を取り巻く環境に対応した新たな視点を加えた「第5次行財政改革大綱」を策定します。

(計画期間 平成28～32年度)

【期待される効果】

新たな行財政改革大綱とそれに伴う実施計画を策定し，計画に基づき改革を推進することにより，更なる市民サービスの向上を図ります。

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	公共施設等総合管理計画策定事業							
施策の大綱	行財政改革の推進と市民サービスの向上							
予算額	財源内訳				予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
5,000				5,000	・委託料 5,000			

【事業の目的】

厳しい財政状況が続く中、今後の人口減少社会を見据えた上で、老朽化した公共施設等のあり方を踏まえた公共施設等の更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行うため、公共施設等総合管理計画を策定し、適切な公共施設管理を実施していきます。

【事業の概要】

道路・橋梁や下水道等のインフラを含む全ての公共施設等において、更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行うため、総合的かつ計画的に管理するための基本方針となる公共施設等総合管理計画の策定に向けて、平成27年度は、課題の整理やライフサイクルコスト等の算出・分析・評価のための基礎調査を実施します。

平成27年度	公共施設等総合管理計画作成支援業務委託 ・施設別行政コストの算出 ・施設別ライフサイクルコストの算出・分析 ・将来財政シミュレーションの実施 ・地方公会計（固定資産台帳）との連携 ・公共施設等総合管理計画（素案）の検討
平成28年度	・方針策定に向けて学識経験者や市民等で構成する委員会を設置 ・総合管理計画の策定

【期待される効果】

公共施設等総合管理計画を策定し、効率的・効果的な施設管理を図りながら計画的に公共施設等の更新・統廃合・長寿命化等を推進することにより、将来にわたる継続的な公共サービスの提供に寄与します。

款	総務費	項	総務管理費・戸籍住民基本台帳費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-----------------	------	----	----	----	---------

事業名	個人番号制度導入システム整備事業／個人番号カード交付事業／証明書コンビニ交付事業						
施策の大綱	行財政改革の推進と市民サービスの向上						
予算額	財源内訳				予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源			
66,678	63,114			3,564	・負担金補助及び交付金	58,514	
					・委託料	8,090	
					・需用費等	74	

【事業の目的】

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の導入に伴い、関連する既存システムの改修及び中間サーバー連携システムの構築を行います。また、個人番号カードの交付を希望する市民に、平成28年1月から同カードを交付するとともに、同年4月に開始予定の証明書等のコンビニ交付に向けた準備を行います。

【事業の概要】

(1) 個人番号制度システム整備事業

・改修対象システム

住民基本台帳システム，地方税務システム，中間サーバー，団体内宛名システム，障害者福祉システム，児童福祉システム，国民健康保険システム，後期高齢者医療システム，介護保険システム，健康管理システム，国民年金システム

(3) 証明書コンビニ交付事業

個人番号カードによりコンビニで各種証明書を取得できるよう，準備を行います。

- ・開始予定時期 平成28年4月
- ・利用予定時間 午前6時30分～午後11時
(12月29日～1月3日を除く。)
- ・取得できる証明書等 住民票の写し，印鑑登録証明書，税証明書

(2) 個人番号カード交付事業



個人番号カード
(上：表面，下：裏面)

個人番号カード交付の流れ

平成27年10月～
マイナンバーの通知カードとともに，
「個人番号カード交付申請書」が送付
される。

↓

交付希望者は，申請書を返送する。

↓

平成28年1月～
交付準備ができた旨の通知書が届く。

↓

本庁舎窓口で受け取る。

【期待される効果】

個人番号カードは，顔写真付きのICカードで本人確認の手段として利用できるほか，各種行政手続のオンライン申請や各種証明書のコンビニ交付が利用できるようになり，市民の利便性向上や行政の効率化が期待できます。

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	地域公民館整備事業							
施策の大綱	行財政改革の推進と市民サービスの向上							
予算額	財源内訳					予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
82,240				82,240	・負担金補助及び交付金			82,240

【事業の目的】

町内会（自治会）住民の地域活動や交流の拠点となる地域コミュニティ施設の新築等に要する経費の補助を行うことにより、地域住民の連帯感及びコミュニティ意識の高揚を図ります。

【事業の概要】

◎ 新築

(単位：千円, m²)

公民館名称	補助金額	延床面積	構造
文京町公民館	20,000	148.22	木造平屋建て
仲の杜公民館	20,000	203.43	木造平屋建て
西根南一丁目児童公民館	16,080	149.87	木造平屋建て
中村南五丁目公民館	20,000	262.51	木造平屋建て

◎ 修繕

(単位：千円)

公民館名称	補助金額	修繕箇所
西根一区公民館	1,160	外壁塗装・修繕, 玄関・廊下壁修繕, 大広間天井修繕
まりやま新町自治会館	5,000	屋根・外壁修繕, クロス・床張替え, 天井新設, トイレ修繕, 畳表替え

【期待される効果】

地域公民館を拠点として、地域の連帯感及びコミュニティ意識が醸成され、更なる地域コミュニティの活性化に寄与します。

款	総務費・土木費	項	総務管理費・都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	---------	---	-------------	------	----	----	----	---------

事業名	協働のまちづくりファンド事業							
施策の大綱	市民と行政が一体となった協働のまちづくり/産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	財源内訳					予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
16,725			16,500	225		・負担金補助及び交付金	16,500	
						・報償費	135	
						・需用費	67	
						・旅費等	23	

【事業の目的】

「土浦市協働のまちづくり基金」を活用し、市民団体等が自主的に行うまちづくり活動に対して補助することにより、魅力的で個性豊かな活力ある地域社会の実現を目指します。

【事業の概要】

(1) 市民提案事業※

◎ソフト事業（平成27年度から開始）

・助成対象事業及び補助の内容

コミュニティの活性化や地域課題を解決するため、市民自らが実践する新たなまちづくり活動となる事業

1年目 上限300千円 補助率3/4

2年目 上限200千円 補助率1/2

・対象団体 NPO法人、ボランティア団体等の市民活動団体

◎ハード事業（平成26年度から継続）

・助成対象事業及び補助の内容

市民団体の提案する公共性や公益性の高い事業

上限5,000千円 補助率4/5

※市民提案事業は、「協働のまちづくりファンド運営委員会」において審査が行われます。

【期待される効果】

自主的・主体的な市民活動の活性化により、本市固有の歴史景観の維持保全と、市民と行政の協働によるまちづくりの推進に寄与します。

(2) 景観形成事業 予算額10,000千円

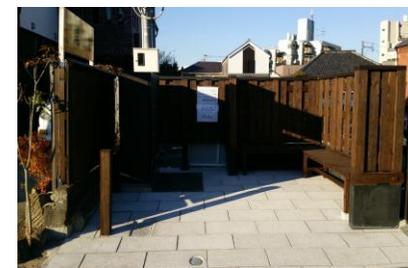
「旧城下町とその周辺地区」及び「JR土浦駅周辺地区」の表通りにおいて、歴史的建造物等の保存や修景を行う。

- ・景観重要建造物 上限5,000千円 補助率2/3
- ・中城通り地区の建築物 上限3,000千円 補助率2/3
- ・上記以外の建築物 上限1,500千円 補助率1/2
- ・外構等 上限1,000千円 補助率1/2



市民提案事業（ハード事業）

通りに愛称名を付し、看板を設置することで、親しみと愛着のあるまちづくりにつながっています。



景観形成事業

天然素材を活用しながら、歴史ある通りの景観になじむ色彩・デザインで設置されたポケットパーク

（活用事例）平成26年度に基金を受けて実施された事業

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	防犯対策事業							
施策の大綱	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	財源内訳					予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源				
70,634	32,000		780	37,854	・負担金補助及び交付金	68,190		
H26補正 (32,000)	(32,000)				・備品購入費	1,664		
					・工事請負費	780		

【事業の目的】

市や市民及び事業者，土地建物所有者等が一体となって地域における犯罪を未然に防止するため，それぞれの責務を明らかにするとともに，自主的な防犯活動を推進し，及び安全な生活環境を整備することにより，安心で安全な住みよい地域社会の実現を図ります。

【事業の概要】

(単位：千円)

事業名	事業概要等	予算額													
防犯灯設置等補助事業	L E D防犯灯への補助を充実し，L E D防犯灯への移行を推進することで，町内会等及び本市の防犯灯に係る電気料金等の負担軽減を図ります。	68,190 (32,000)													
	<table border="1"> <tr> <th>補助対象</th> <th>区分</th> <th>補助限度額 (1基当たり)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">設置事業 (新設)</td> <td>L E D防犯灯</td> <td>30,000円</td> </tr> <tr> <td>防犯灯</td> <td>25,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">維持事業 (交換)</td> <td>L E D防犯灯</td> <td>20,000円</td> </tr> <tr> <td>防犯灯</td> <td>10,000円</td> </tr> </table>		補助対象	区分	補助限度額 (1基当たり)	設置事業 (新設)	L E D防犯灯	30,000円	防犯灯	25,000円	維持事業 (交換)	L E D防犯灯	20,000円	防犯灯	10,000円
	補助対象		区分	補助限度額 (1基当たり)											
	設置事業 (新設)		L E D防犯灯	30,000円											
防犯灯		25,000円													
維持事業 (交換)	L E D防犯灯	20,000円													
	防犯灯	10,000円													
防犯カメラ設置事業	駅前など不特定多数の人が利用する公共の場所に防犯カメラを設置し，犯罪等の発生抑止を図ります。 ・カメラ設置予定箇所 荒川沖東一丁目跨線橋下，荒川沖駅西口 ・カメラ設置予定基数 各1基 (合計2基)	1,664													
空き家等対策事業	管理不全となった空き家等について，応急措置を実施します。 ・応急措置検討箇所 4か所	780													

※防犯灯設置等補助経費の一部については，国の平成26年度補正予算に係る臨時交付金を活用

【期待される効果】

各事業を実施することにより，安心・安全なまちづくりの推進に寄与します。

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

事業名	地域防災対策整備事業						
施策の大綱	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり						
予算額	財源内訳				予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源			
31,090		15,200		15,890	・負担金補助及び交付金	25,143	
					・需用費	3,000	
					・委託料	2,947	

【事業の目的】

東日本大震災や近年多発する異常気象による災害を教訓とし，市民の生命・身体及び財産を災害から保護するとともに，予想される首都直下地震等の災害に備えて，防災・減災対策を引き続き進めます。

【事業の概要】

◎県防災ネットワークシステム更新整備

現行システムをデジタル方式の最新機種に更新します。

予算額：15,243千円

◎新治地区防災無線更新整備

老朽化した新治地区防災無線の更新整備を図るため，本年度電波の送受信調査を行います。

予算額：847千円



◎防災井戸整備補助

公民館等に防災用の井戸を整備する町内会に，補助金を交付します。

補助率：10/10

限度額：1,000千円/件

予算額：9,900千円



◎非常食・ペットボトル飲料水備蓄

予算額：3,000千円

◎中学校防災井戸浄水装置保守点検

予算額：2,100千円

【期待される効果】

一人ひとりが災害を意識することはもとより，協働で防災・減災対策に取り組むことによって，地域コミュニティの醸成や安心・安全のまちづくりの推進が期待されます。